

処分場の情報発信

●多治見市立小学校 ごみ処理施設見学会

多治見市内の小学生を対象に、ごみ処理に対する理解を深める取り組みの一環として、多治見市の焼却施設：三の倉センターと名古屋市最終処分場：愛岐処分場の施設見学会を開催しました。

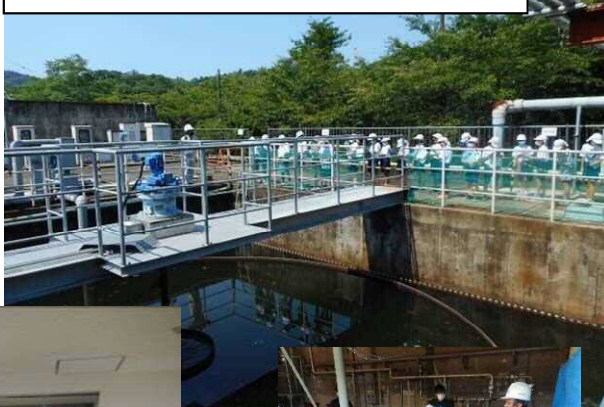
この施設見学会で小学生を通じた多治見市の皆さまへの情報発信の機会ととらえ、愛岐処分場でのごみ処理状況を説明させて頂きました。今年度は、滝呂小、共栄小、昭和小及び市之倉小の計4校で実施させて頂きました。

(実施小学校)	滝呂小学校	4年生93名	令和4年6月24日(金)
	共栄小学校	4年生48名	令和4年7月1日(金)
	昭和小学校	4年生52名	令和4年7月7日(木)
	市之倉小学校	4年生31名	令和4年7月14日(木)
(見学施設)	愛岐処分場(名古屋市施設) 三の倉センター(多治見市施設)		
	※滝呂小学校は地球村(多治見市施設)にて昼食		

愛岐処分場(埋立地)



愛岐処分場(浸出水処理施設)



多治見市三の倉センター

●なごや環境大学による環境学習

自然あふれる愛岐処分場の一角で、平成16年度から地元諏訪町のみなさんと協力して里山や森林の保全活動を行っています。

この里山をフィールドとして、春・秋の2回、なごや環境大学が募集した小中学生を対象に、里山再生の体験学習を実施しています。今年度は、5月28日(土)と11月12日(土)に実施しました。

そのほか、地元諏訪町の自主的な取り組みにより、Instagramを活用して里山の状況を発信頂いております。



●夏休みこども見学会

名古屋市民へのPRを目的として、平成29年度より「夏休みを利用した施設見学会」を実施しています。この見学会は小学生(親子)対象として、「広報なごや」にて募集を行い、処分場についての説明や埋立地・浸出水処理施設などの施設見学を行っております。

今年度は、8月10日(水)、18日(木)に実施し、親子で21名の参加がありました。

●施設見学の受入

愛岐処分場では、各種団体などの見学を受け入れて情報発信に取り組んでいます。

今年度は、名古屋市内各区保健環境委員、名古屋青年会議所などから見学依頼を頂きました。

保健環境委員等：17件213名 名古屋青年会議所：1件35名

大学：1件128名 企業・団体等：3件20名 (12月現在)

●愛岐処分場の紹介パネル(名古屋市中区：伏見ライフプラザ13階 エコパルなごや)

「エコパルなごや」の常設展示コーナーに、愛岐処分場の紹介パネルを設け、90%埋立が完了している処分場の現状などについて説明し、ごみ減量への理解を深めてもらう展示を実施しています。また、バーチャルスタジオでは、ドローンにより上空から撮影された愛岐処分場の風景やごみ埋立状況、自然環境に配慮して植樹された法面などを紹介しています。

令和元年度利用者数：約31,700人

令和2年度利用者数：約16,000人

令和3年度利用者数：約21,000人



●多治見市ホームページへのインターネットリンク

多治見市の皆さまに愛岐処分場や専門家会議を知っていただくため、平成24年度から「愛岐処分場の概要」、平成28年度から「愛岐処分場専門家会議」に直接アクセスできるよう多治見市ホームページにリンクを掲載しました。この愛岐処分場専門家会議のページにつきましては、会議開催の経緯や議事録を閲覧することができます。

●副教材での広報(名古屋市及び多治見市)

名古屋市の小学校で使用する副教材の中で、愛岐処分場のしくみや様子を紹介しています。多治見市でも副教材の中で三の倉センターや大畑センターと合わせて愛岐処分場を紹介頂いています。

